

News Release

2022年4月18日

報道関係 各位

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社

**コカ・コーラ ボトラーズジャパン、2025年日本国際博覧会
(大阪・関西万博)
テーマ事業「シグネチャーパビリオン」へ
ゴールドパートナーとして協賛**

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 最高経営責任者:カリン・ドラガン、以下 当社) は、このたび、2025年日本国際博覧会(以下、大阪・関西万博)のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現する上で重要な取り組みである、テーマ事業「シグネチャーパビリオン」(注)の中で、アニメーション監督・メカニックデザイナーである河森 正治氏がプロデュースを担当する「LIVE EARTH × SPACE LIFE」に、ゴールドパートナーとして協賛することが決まりました。

この「LIVE EARTH × SPACE LIFE」では「今、ここに共に生きる奇跡」というコンセプトのもと、宇宙・海洋・大地に宿るあらゆるいのちのつながりを表現する予定です。

当社は、企業理念「Paint it RED! 未来を塗りかえろ。」のもと、すべての人にハッピーなひとときをお届けし、価値を創造するという「ミッション」の達成を目指し、本業を通じて地域が抱える課題を解決するため、共創価値の創造(Creating Shared Value : CSV)に取り組み、今後もあらゆるパートナーのみなさまと連携をはかってまいります。

(注) テーマ事業は大阪・関西万博を象徴・代表する事業であり、8人の専門家がつくるパビリオンは、テーマをそれぞれの哲学から語り深める「署名作品」でもあることから、「シグネチャーパビリオン」と名付けました。8名のテーマ事業プロデューサーが大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を、それぞれ固有の観点から解釈、展開し、未来に生きる人々に繋ぎ渡すパビリオンを建設します。

※ニュースリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。最新の情報と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。